

サッカーキッズ大集合パート2!! IN 東雁来公園サッカー場西 報告

2018. 8. 23 (一社)札幌地区サッカー協会 キッズ委員会

8月12日(日)、お盆休みの時期でしたが、66名(3年生25名、2年生20名、1年生21名)ものサッカーキッズに集合してもらい、「サッカーキッズ大集合 パート2!!」を、東雁来公園サッカー場西グラウンドで行いました。例年は、「道民共済カップ」に出場できなかったサッカーキッズのためのイベントとして開催していましたが、今年度は、別開催日になったため、制限なしで参加してもらうことにしました。

今回は、参加してもらったサッカーキッズに所属チームに関係なくチームを作ってもらい、たくさんのゲームを楽しんでもらいました。

恒例の合い言葉、「サッカーキッズ!」「だいしゅーごー!」で、スタート。



ウォーミングアップタイム

ウォーミングアップでは、ボールを使って体を動かしてもらうことを、スタッフとしては、毎回心がけています。

ストレッチやランニングもボールを手や足で保持しながら行い、日ごろ使っているボールの扱いにより慣れ親しんでもらうことを大切にしています。今回もランニングの中で、ホイッスルの合図でボールを投げ上げてキャッチしたり、近くにいる相手にボールを手や足でパスしたりという動きを行ってもらいました。

また、ドリブルをしておの陣取りゲームでは、フープの中できちんとボールを止めるという技術だけでなく、空いているフープを見つけて動くことや、声をかけて空いているフープを教えることにも意識して取り組んでもらいました。



ゲーム

今回は、ゲームメインのメニューでしたので、参加者には、勝敗へのこだわりをもって取り組んでもらいました。参加者を4つのチームに分けて、同学年同士のゲームの他に、異学年合同チームによるゲーム(1年生のゴール:3点、以下2年生:2点、3年生:1点のハンディキャップゲーム)も行いました。また、ゲームスタイルもコーンとバーを用いた2ゴールゲームやフットサルゴールを使ったゴールキーパーなしのゲームと、単調になって飽きてしまわないようにプログラムを工夫して実施しました。参加者は、初めて会った子が多いにもかかわらず、大きな声で応援をしたり、上の学年の子が下の学年の子を気づかたりするなど、チームを意識して活動する姿も見られました。



暑い中、保護者の皆様、声援・見守り、ありがとうございました。



最後は、合い言葉とともに全員で記念写真撮影です。その後、一人一人がコーチ全員とのハイタッチでお別れしました。